

# 医療機関と介護施設の栄養に関する連携



## ～再入所時栄養連携加算～



社会福祉法人六高台福祉会 特別養護老人ホーム松寿園

管理栄養士 伊藤光子 管理栄養士 〇月井英美

### 背景



▶ 社会福祉法人六高台福祉会 特別養護老人ホーム松寿園  
千葉県松戸市  
従来型90床、ユニット型60床、合計150床

理念 みんなの笑顔のために

管理栄養士2名  
栄養マネジメント加算100%  
経口維持加算Ⅰ 93%  
経口維持加算Ⅱ 62%  
療養食加算 57% 栄養計画書月平均27件の仕事量



### 目的

住み慣れた地域で必要なサービスを切れ目なく受けることができる体制



### 再入所時栄養連携加算400単位/回

平成30年4月より介護報酬が改定になり、居宅要介護者等の栄養状態の定期的把握、低栄養状態の入所者に対する重点的な栄養管理、医療機関と介護施設の栄養連携の強化等により、どこに住んでいても必要なサービスを切れ目なく受けることができる体制の設備となった。そこで、医療機関と介護施設連携を行うことを目的とする。

### 方法【連携方法】

①入院中  
松寿園CMより  
退院の報告



②松寿園  
管理栄養士より  
加算の説明



③松寿園  
管理栄養士より  
病棟担当  
管理栄養士に  
FAX



④退院時  
管理栄養士面談



### 結果【連携準備品】

▶ 松寿園嚥下調整食分類表

▶ 松寿園 食形態分類表



食形態	1	2	3	4	5	6	7
ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食
ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食
ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食
ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食
ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食
ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食
ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食	ソフト食

### 結果【連携準備品】

▶ A様栄養ケア計画書原案

氏名	年齢	食形態	入院日数	疾患名	入院中食形態	退院時食形態	管理栄養士	退院後の様子
A様	82歳	ご飯/一口大	27日	尿路感染	全粥1400 アリアビ1-1/3	粥/ソフト食2 コード3	×	コード4へ
B様	87歳	粥/普通食	66日	胸水、心不全	全粥軟菜キザミ食	粥/ソフト食1 コード4	×	維持
C様	90歳	ご飯/一口大	35日	急性胃炎	ねぎとろ状 水分とろみ付き	粥/ソフト食2 コード2-2	○	維持
D様	78歳	ご飯/普通食	18日	脳出血	鼻腔900kcal	粥/粥/ミキサー寒天食 コード1J	○	食量UP
E様	78歳	粥/ミキサー寒天食	55日	脳梗塞	胃瘻 1000kcal	胃瘻 1000kcal	○	下痢有り 800kcal
F様	84歳	胃瘻 900kcal	15日	骨折	胃瘻1200kcal 全粥刻み食1/2	胃瘻800kcal 粥/ソフト食2 1/2	○	経口移行 良好
G様	78歳	ご飯/一口大	35日	イレウス 軽度脱水	全粥200gキザミ 食トロミ付	粥/ソフト食2	×	維持

▶ A様情報提供書

氏名	年齢	食形態	入院日数	疾患名	入院中食形態	退院時食形態	管理栄養士	退院後の様子
A様	82歳	ご飯/一口大	27日	尿路感染	全粥1400 アリアビ1-1/3	粥/ソフト食2 コード3	×	コード4へ
B様	87歳	粥/普通食	66日	胸水、心不全	全粥軟菜キザミ食	粥/ソフト食1 コード4	×	維持
C様	90歳	ご飯/一口大	35日	急性胃炎	ねぎとろ状 水分とろみ付き	粥/ソフト食2 コード2-2	○	維持
D様	78歳	ご飯/普通食	18日	脳出血	鼻腔900kcal	粥/粥/ミキサー寒天食 コード1J	○	食量UP
E様	78歳	粥/ミキサー寒天食	55日	脳梗塞	胃瘻 1000kcal	胃瘻 1000kcal	○	下痢有り 800kcal
F様	84歳	胃瘻 900kcal	15日	骨折	胃瘻1200kcal 全粥刻み食1/2	胃瘻800kcal 粥/ソフト食2 1/2	○	経口移行 良好
G様	78歳	ご飯/一口大	35日	イレウス 軽度脱水	全粥200gキザミ 食トロミ付	粥/ソフト食2	×	維持

### 結果【F様】病院・施設での経口移行連携事例

3/4	施設看護師と同伴でA病院でB管理栄養士と食形態、提供栄養量について伺う。 2/22経口開始、水分トロミなし、炭酸飲料水可 栄養補助食品としてO.O.P.1-1/3提供し300kcalとしている。8~10割摂取。体重43kg 退院後、昼食のみ経口摂取を行うことで看護師と食事内容を検討する。
3/13	退院 昼：粥小盛り/ソフト食2半量、具なし汁、フルーツミキサー寒天食をスプーンを使い、自力摂取。 魚食は10分以上噛む行為有り、魚の時はミキサー寒天食に変更する。お茶は問題なく飲まれる。
3/14	訪問歯科：義歯が合わないで新しい義歯を作成し始めます。
3/17	スプーンを使用し、自力でゆっくりと全量召し上がる。「ここは味がいいから、材料を上手くごまかしている。」「百手な茄子を退院初日においしく食べてしまった。」と話される。
3/20	昼食を全量摂取されるようになった為、経腸栄養剤を朝400→200kcalに変更し、様子を見る。
5/8	昼：粥小盛り/ソフト食2半量→朝：粥小盛り/ソフト食1 経腸栄養400kcal
5/14	経腸栄養剤400kcal→0kcal 3食経口移行

### 結果

嚥下調整食 新規導入 大きく異なる栄養管理

氏名	年齢	食形態	入院日数	疾患名	入院中食形態	退院時食形態	管理栄養士	退院後の様子
A様	82歳	ご飯/一口大	27日	尿路感染	全粥1400 アリアビ1-1/3	粥/ソフト食2 コード3	×	コード4へ
B様	87歳	粥/普通食	66日	胸水、心不全	全粥軟菜キザミ食	粥/ソフト食1 コード4	×	維持
C様	90歳	ご飯/一口大	35日	急性胃炎	ねぎとろ状 水分とろみ付き	粥/ソフト食2 コード2-2	○	維持
D様	78歳	ご飯/普通食	18日	脳出血	鼻腔900kcal	粥/粥/ミキサー寒天食 コード1J	○	食量UP
E様	78歳	粥/ミキサー寒天食	55日	脳梗塞	胃瘻 1000kcal	胃瘻 1000kcal	○	下痢有り 800kcal
F様	84歳	胃瘻 900kcal	15日	骨折	胃瘻1200kcal 全粥刻み食1/2	胃瘻800kcal 粥/ソフト食2 1/2	○	経口移行 良好
G様	78歳	ご飯/一口大	35日	イレウス 軽度脱水	全粥200gキザミ 食トロミ付	粥/ソフト食2	×	維持

2019.05現在

### まとめ



- 栄養ケアの方向性確認
- 食種・食形態確認
- 施設嚥下調整食確認
- 栄養補助給量・栄養補助食品確認
- 医療機関管理栄養士、施設管理栄養士交流

今回は・・・

- 施設管理栄養士出向く事
- 医療機関との日程調整

### シームレス

住み慣れた地域で必要なサービスを切れ目なく受けることができる体制



演題発表に関連し、開示すべきCOIはありません。